

## 2017年度 第9回 スポーツ・健康科学部教授会議事録要旨

日 時： 2017年11月21日（火）午後 3時53分～午後 6時50分  
場 所： 東松山校舎 管理棟3階 第1会議室  
構成員： 38名（定足数17名 ※参入しない者2名）  
出席数： 34名（定足数充足）  
欠席者： 4名  
議 長： スポーツ・健康科学部長

### 《報告事項》

#### 1. 東松山キャンパス運営委員会からの報告について

議長より、東松山担当主任の健康科学科教授から資料に基づき、10月26日開催の東松山キャンパス運営委員会の報告がなされた。

#### 2. WEB シラバスシステム改修に伴う入力内容の一部変更について

議長より、資料に基づき説明があり、今回のシステム改修による変更点としては、授業計画欄に担当教員名を入力することが必須となり、特にオムニバス科目や、一部の授業において担当教員が引率をしない学外実習及び外部講師等を招いた講義・講演などを行う授業回があるような場合には、記述例（規範）に則りきちんと入力するよう指示があった。

#### 3. 全学プロジェクト事業（公募採択事業）の決定について

議長より、2018年度いわゆる学長予算の取扱いによる公募採択事業の採択結果についての報告があった。

#### 4. 大学ポートレートの運用体制について

議長より、今後の3つのポリシーの見直し・改定結果に基づき、大学ポートレートにおいてもこれを反映させる必要があること、(大学ホームページの更新も含め) 両学科においては引き続き更新のためのチェックをお願いしたい旨の協力要請がなされた。

#### 5. 2017年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ1～4）の選定結果に係る内示について

議長より、資料に基づき本年度の私立大学等改革総合支援事業の選定結果について（タイプ4に選定）報告があった。

#### 6. 大東文化大学 TOKYO 2020 キックオフイベントの開催について

議長より、資料に基づき、12月2日（土）13:00～16:30（東松山校舎 60周年記念講堂）開催予定の「大東文化大学 TOKYO2020 キックオフイベント～オリンピック・パラリンピックを考える～」について改めての告知がなされた。

#### 7. FD 委員会からの報告について

##### ①学生による授業評価アンケート（WEB方式）の実施

議長より、資料に基づき、本年度はWEB方式での実施であり、アンケート実施方法に関しては、DBポータルに動画とマニュアルが掲載されることから各自確認願いたいこと、業務委託業者による教職員向け説明会が実施されることから参加願いたい旨それぞれ指示がなされた。

##### ②学部FD活動（研修会）の実施

議長の指名により、FD委員のスポーツ科学科教授から配布資料に基づき、FD活動の進め方とその開催日時について報告説明がなされた。

8. 教職課程センターからの報告について

議長より、資料に基づき、今回新たな対応として「教職副専攻」制度を導入する検討が進められていることの報告説明がなされた。

9. 外国為替管理法に基づく安全保障貿易管理にかかる予備調査について

議長より、資料に基づき説明があり、法令上の規制対象となる事案に該当するおそれがある場合には、個別対応により各自にて学務課へ回答（調査票提出/11月30日〆切）するよう指示がなされた。

10. DBポータルメールアドレス転送設定について

議長より、資料に基づき、台風時の休講措置や緊急時の対応連絡の徹底に繋がることから、未だ登録が済んでいない方は、必ず設定をするよう改めて要請がなされた。

11. 大学入学前教育について

議長より、資料に基づき、全学的な入学前教育プログラムとして、進研アドの教材を使用して推薦入試及び一般入試合格手続者に向けて受益者負担にて、対象学部・学科指定の課題内容を推奨するかたちで受講を促すこととなった。本学部3学科のうち健康科学科と看護学科においては積極的にこれを受講願うとしている旨の報告があった。

12. スポーツ科学科 第10回大運動会の実施報告について

議長の指名により、スポーツ科学科教授から11月2日(木)に開催された大運動会について無事に終了したことの報告がなされた。

13. 学部同窓会総会の開催およびスポーツ科学科ホームカミングパーティの実施について

議長より、学部同窓会を2つの学科ごとに分割・改組する段取りとして、11月25日(土)13:00～において同窓会総会を開催し、これを提案のうえ、当日出席の卒業生代表らによって承認を得る必要があること、総会終了後、スポーツ科学科卒業生は、毎年恒例の学科ホームカミングパーティを開催する予定であることの報告がなされた。

14. 看護学科からの報告について

議長の指名により、看護学科主任就任予定者の健康科学科教授から、①高校訪問の実施報告、②進学相談会として看護医療系冬期入試ガイダンスへのブース参加の件、③顔合わせと打合せを兼ねた「看護学科kickoff meeting」を開催することの報告がなされた。

15. その他

特になし

《報告承認事項》

1. 2018年度 指定校、第一高校推薦入学試験合否判定〔追認〕及び第一高校推薦入学試験における出願希望調査結果について

議長より、本件については、前回教授会において執行部一任として判定処理をすることが承認となっている旨前置きがあつてのち、議長の指名により、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授、看護学科主任就任予定者の健康科学科教授から、各推薦入学試験の合否判定についての結果報告があり、これが承認〔追認〕された。

## 2. 2018年度 スポーツ・健康科学部 事業計画(案)及び予算(案)について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授、看護学科主任就任予定者の健康科学科教授から、各学科協議会での審議結果を踏まえ、資料に基づき主な重点項目についてそれぞれ説明があり、これが承認された。

## 3. 3つのポリシーの見直し(カリキュラムポリシーの改定、カリキュラムマップ&ツリーの作成を含む)の進捗状況について

議長より、資料に基づき、全学的な表現の統一化を図るために再度の見直し・文言等の修正が必要となったこと、さらにはアドミッションポリシーと各学科の入学選抜試験との関連について、入試方式と選抜方法に対してポリシーの3観点に則してどれに当たるものかを示す一覧表の追加作成も求められた旨の説明があり、引き続きカリキュラムポリシーの改定 およびカリキュラムマップとツリーの作成について、12月の教授会に提示できるよう、各学科主任を中心に学科教務委員会等で作業を進めてほしい旨要請がなされた。

## 4. 成績不振学生への対応(個別面談等)の進捗状況について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授および健康科学科主任代行・教務委員長の教授から両学科の成績不振学生への対応と進捗状況についての報告が求められ、それぞれ報告等あり、これが了承された。

このことを踏まえ議長より、怠学や修学意欲の喪失など脱落者をなくすことが目的であることから、引き続き個別指導等をお願いしたいとの要請がなされた。

## 5. 看護学科の設置に伴う助教・助手(特任実習助手)の制度見直しについて(案)

議長より、看護学科の設置に伴い、次年度より複数の助教と助手を採用する予定であるため、本学の現行制度では職務内容、雇用条件等の面で看護学科において求められる助教・助手の要件に合致していないことから、現在学園サイドにあっては看護学科開設に向けて諸条件の見直しとともに、学内諸規程の整備を行っており、現在までの検討内容とその方向性に関して示された内容が資料のとおりである旨報告説明があり、審議の結果これが了承された。

## 6. その他

特になし

## 《議案》

### 1. 2017年度 公募制 推薦入学試験合否判定について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授、看護学科主任就任予定者の健康科学科教授から、公募制 推薦入学試験の合否判定について各学科協議会での審議結果を踏まえ、回収資料に基づきそれぞれ報告・提案があり、これが承認された。

### 2. 健康科学科特任教員の採用人事について(解剖学 他:選考委員会報告・投票)

信任投票の結果、採用候補者とすることが承認となった。

### 3. スポーツ科学科非常勤講師の採用人事について

#### ①非常勤講師(ダンス 担当:選考委員会報告)

審議の結果、拍手をもって採用候補者とすることが承認となった。

②非常勤講師（剣道 担当：選考委員会報告）

議長の指名により、人事選考委員会委員長から現在までに選考応募者は在るものの、本日までに候補者の選定および選考結果報告書の作成・取りまとめが間に合わなかったことの報告があり、次回12月の教授会に付議、報告・提案したい旨の要望がなされ審議の結果、これが承認された。

③非常勤講師（教科教育法[体育] 担当：選考委員会報告）

本人事選考委員会委員長に代わってスポーツ科学科主任教授より経過説明と現在までに適任者が見つかっていないことの報告がなされた。本人事案件は、平成31年度の教職再課程認定申請を踏まえての対応であることから、適任者の補充が不可欠なっているため、次回12月の教授会までには、候補者の選定およびその選考結果報告ができるよう取り計らいたい旨の発言があり、審議の結果、引き続きの対応を行うことについて教授会はこれを了承した。

4. 健康科学科非常勤講師の採用人事について（生命倫理学 担当：選考委員会報告）

議長の指名により、人事選考委員会委員長から前回の教授会において公募期間の延長により再公募を行い、現在までに選考応募者（推薦候補者）がいるものの、提出書類に一部不備があり、本日までに候補者の選定および選考結果報告書の作成・取りまとめが間に合わなかったことの報告があり、次回12月の教授会に付議、報告・提案したい旨の要望がなされ、審議の結果、これが承認された。

5. 健康科学科研究補助員（新規）の採用について<任期：2017年12月1日～2018年3月31日>

議長の指名により、健康科学科主任教授から資料に基づき経過説明があり、後任候補者の推薦・提案があり、審議の結果、本年12月1日発令で2018年3月までの残任期間（雇用期間は通算2年4ヶ月になるまで更新できる）にて採用候補者として承認された。

6. 教職課程センター兼担教員の選出について<任期：2018年4月1日～2020年3月31日>

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から資料に基づき説明があり、先刻の学科協議会において事前協議のうえ、現・兼担教員であるスポーツ科学科教授を再任にて推薦したい旨の提案があり、審議の結果、これが承認された。

7. 2017年度 スポーツ奨学生の新規認定について

議長より、資料に基づき説明があり、新規〔追加〕候補者1名の認定が承認された。

8. 2017年度 野外系実習授業（スケート・スキー・ゴルフ）の実施について

9. 2017年度 野外活動演習ウインター（スキー・マリソ [サイパン研修]）の実施について

議長より、議案8、9を同時に取り計らいたい旨提案があり、これが認められた。

資料に示すように例年どおり実施される冬季の野外系実習授業（2年次開講）と野外活動演習（3年次開講）である旨の説明があり、これらがすべて承認となった。

10. 日本サッカー協会公認C級コーチングライセンス講習会の実施について

議長より、資料に基づき、スポーツ科学科専門教育科目「コーチング サッカーAB」の授業の一環として例年実施しているサッカーC級コーチングライセンス取得のための指導者講習会を実施する旨、実施期日については冬季休業中の5日間で行うことについて説明・提案があり、審議の結果、これが承認された。

11. 2018年度 授業科目の乗入依頼等について

議長より、2018 年度授業科目の乗入れ依頼文書 3 件について資料に基づき説明があり、審議の結果、これが承認された。

1 2. 奨学金留学規程に基づく派遣人数枠の調整について（健康科学科分）

議長より、資料に基づき説明があり、2018 年度の健康科学科における奨学金留学規程に基づく学生派遣者として該当者がなかったことを踏まえ、同規程に基づき学科 1 名枠分を他学部へ充当させることについて提案があり、審議の結果これが承認された。

1 3. 大東文化大学入学センター規程の制定（案）、入学者選抜試験規程の改正（案）  
および入学試験委員会規程の廃止について

議長より、入学センター規程の制定および入学者選抜試験規程の改正とこれに伴う入学試験委員会規程の廃止にかかる規則制定・改正の概要に基づき概略説明があり、審議の結果これが承認された。

1 4. 大東文化大学定期試験における不正行為者の処分に関する規程の改正（案）について  
議長より、規則改正の概要に基づき概略説明があり、審議の結果これが承認された。

1 5. 大東文化大学語学検定試験受験料助成規程の改正（案）について

議長より、規則改正の概要に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。

1 6. 海外との大学（ミャンマー／ダゴン大学）との交流協定書の締結（案）について

議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。

1 7. 兼職について

議長より、投影資料に基づき説明があり、これが承認された。

1 8. 海外渡航について

議長より、投影資料に基づき説明があり、海外渡航が承認された。

1 9. 学籍異動について

議長より、投影資料に基づき説明があり、健康科学科主任教授より補足がなされ、これが承認された。

2 0. 学生の派遣について

議長より、投影資料に基づき説明があり、これが承認された。

2 1. 新学部新学科設置に伴う教員の移籍受入れについて

議長の指名により、学務局長から経過説明があり、他学科教授 1 名の本学部への移籍受入れについて検討願いたいとの申し出があった。

これに対し議長より、全学的視点も踏まえながら本事項について本学部でどのように取り扱えばよいか意見を伺いたい旨あり、学務局長への質疑応答を含め種々意見の開陳があった。最終的に議長より、本件の取り扱いとしては、「12 月の定例教授会までに、学科主任、主任代行を含めたある一定数の構成員で参集願ひ、率直な話し合いの機会を設けたい」との提案があり、これが了承された。

2 2. その他

特になし

以上